

(財)女性のためのアジア平和国民基金

第60回理事会

平成14年5月

第60回理事会議事録

1. 開催日時

2002年5月14日（火） 18:00-20:35 虎ノ門パストラル「雅」

2. 定足数の報告

事務局から、理事の現在数は14名、出席理事10名で、寄付行為第28条に定める定足数を充たしている旨の報告があった。

〔出席理事〕 有馬真喜子理事、石原信雄理事、伊勢桃代理事、大鷹淑子理事、
大沼保昭理事、金平輝子理事、下村満子理事、村山富市理事、
山口達男理事、和田春樹理事

〔オブザーバー〕 横田洋三運営審議会委員長
内閣官房 横田敬一参事官補
外務省アジア大洋州局地域政策課 宮川眞喜雄課長、
同 中野幸久事務官、同 富義之事務官

〔事務局〕 斉藤総務部長、叶渉外部長、松田業務部長、山崎事務員

3. 議事録署名人の選出

議長に一任、議長は有馬真喜子理事、山口達男理事を指名した。

4. 議題

償い事業終了のプロセスと、アジア女性基金の今後のあり方に関して、理事、評議員、及び運営審議会委員による合同懇談会において議論された後、議長は懇談会を理事会に切り替え、理事会として以下の項目について運営審議会に諮問することを提案し諮ったところ、全会一致で承認された。

- ① 償い事業終了後のアジア女性基金のあり方に関する件
- ② 償い事業の評価と報告書に関する件
- ③ 償い事業終了に関連した談話など国内発表ならびに当該各国・地域における終了への対応

以上をもって、理事会は議了したので、議長は閉会を宣した。

この議事録が正確なものであることを証するため、下記に署名押印する。

平成14年5月14日

議長（理事長）

村山富市 

議事録署名人（理事）

有馬真喜子 

同（理事）

山口達男 